

<b>事例⑬ 人権教育（人権に配慮した環境づくり）</b>	小学校	中学校	高等学校
-------------------------------	-----	-----	------

**★ポイント**

○各教職員が「人権に配慮した環境づくり」について留意していることについて紹介しあうことにより、お互いの実践についての気付きを促すようにする。

○確認したことを基にチェックポイントを設ける。併せて、評価の時期などを明確にしておき、マネジメントサイクルが機能するよう配慮する。

**■関連する視点：視点3－問題の発見と共有      視点6－人材の効果的な活用**

**研修の計画**

◇ 目的

「人権に配慮した環境づくり」について理解を深め、指導力の向上を図る。

- ◇ 所要時間   ：約 70 分
- ◇ 方法・形態：演習及び説明
- ◇ 対象者     ：全職員
- ◇ 事前準備   ：学習指導要領解説、付箋、シート

◇ 展開

内容	概要及び留意点	資料
1 研修のねらい等についての共通理解 (5分)	・研修のねらいと研修の進め方について知らせる。(講師または、学習指導主任)	・レジュメ
2 自校の課題の発見 (15分)	①説明を参考にして、人権が尊重された雰囲気や環境について、それぞれの教員が自校の課題だと思われることについて付箋に書く。 ②付箋を貼り付け課題を明確化する。	・付箋 ・課題明確化シート
3 課題解明に向けての具体策の検討 (30分)	①「人権に配慮した環境づくり」について、課題解決のためのアイデアや各教職員が日頃留意していることを、できるだけ多く付箋に書く。 ②効果の大きさ、着手の難易度の点から付箋を整理したり、今後取り組むことを付箋に書き加えたりして、模造紙にまとめる。	・ワークシート (模造紙)
4 情報交換 (15分)	①各グループで出た意見を発表し合う。 ②人権教育主任から、「人権が尊重された雰囲気や環境」について、資料をもとに説明を聞く。また、自校の人権教育推進全体計画について確認し合う。	・人権教育の改善・充実のためのQ&A ・人権教育推進全体計画
5 振り返り (5分)	・振り返りシートに参考になったことや感想を記入する。	・振り返りカード

◇ 評価

「人権が尊重された雰囲気や環境づくり」について、自校の現状と課題を共有化するとともに、今年度の努力点を再確認することができたか。

研修のねらいの共有

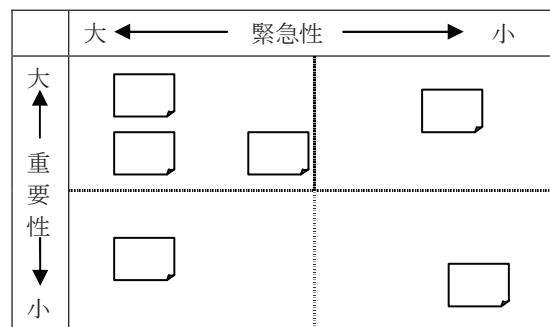
人権教育については学校の教育活動全体を通して取り組むことになっており、各学校においては、人権教育全体計画が作成され、それに基づいた取組がなされていることと思います。まず、そのことについて全体で確認した上で、今回の研修のねらいを共有します。

自校の課題の発見

- ①児童生徒や学校の実態について、学校生活の一日の流れに沿って考えるよう指示します。また、付箋の書き方を例示し、簡潔に書くよう説明します。
- ②緊急性と着手の難易度の観点から、課題を整理します。このように、課題明確化シートに付箋を貼り付けることで、問題を可視化することができます。  
付箋に書かれたことは、どれも解決しなければならぬ問題ですが、解決に向けて重点事項を検討することが大切です。

(学校生活の場面)  
・登校時 ・朝の会 ・授業中  
・休み時間 ・給食時  
・清掃時間 ・帰りの会  
・放課後 ・その他

(付箋記入例)  
児童生徒の作品が、外れていたり曲がっていたりすることがある。



課題解決に向けての具体策の検討

2-②で作成したものを見ながら、課題について対応策を付箋に記入します。誰が何をするのか、具体的に記述し、実施時期を考えて付箋を整理しましょう。こうすることで、学校全体で取り組むことや役割が明確になり、実践につなげやすくなります。

	すぐできる	今年度中に行う	〇年度までに行う
学級担任			
各分掌	○係 △係	○係 	□係
管理職			

情報交換

- ①グループが複数ある場合は、各グループで協議された内容を共有することが必要になります。持ち時間を制限する、重複する事項は避けて説明する等、留意点を示し、テンポよく行うことがポイントです。
- ②資料を参考にして、教室環境や言語環境を点検し、人権に配慮すべき点について確認します。

【資料】 教室内をチェックしてみよう！	
チェック	内容
	個人の計測結果や調査結果の情報が不用意に掲示されていないか。
	配慮を要する情報（家庭状況など）が児童生徒の目に触れるところはないか。
	特定の児童生徒の持ち物ばかりが落ちていたり、不自然な場所におかれていたりしていないか。

期待される振り返り

- ・機会あるごとに自分の実践を見直すことが必要であると思いました。
- ・教師の人権感覚を絶えず磨いていくことが大切だと感じました。

工夫

●時間がない場合には、次のように進める方法があります。

- ・2-②については付箋を貼り付けるだけで済ませる。
- ・3-②については、各グループのシートを自由に見合う時間を設定することで、発表に替える。

参考資料・情報

- ・「人権教育指導資料 人権教育の改善・充実のためのQ&A(第一集)」 栃木県教育委員会 平成 20 年
  - ・「人権教育指導資料 人権教育の改善・充実のためのQ&A(第二集)」 栃木県教育委員会 平成 21 年
- ※栃木県教育委員会では、「人権教育指導資料」の発行や、「人権教育サポート事業」を展開しています。